

普通階 ・ 無窓階算定書

防火対象物名称 _____

算定者
氏 名 _____

階

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)		有効開口部面積合計		算定結果	※消防機関判定
m ²		m ²		m ²		普通 ・ 無窓	普通 ・ 無窓
開口部位置	建具記号	開口部種別	ガラスの種類・厚さ	床からの高さ	幅×高さ×所在数 (m)	開口部面積小計 (m ²)	備考

階

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)		有効開口部面積合計		算定結果	※消防機関判定
m ²		m ²		m ²		普通 ・ 無窓	普通 ・ 無窓
開口部位置	建具記号	開口部種別	ガラスの種類・厚さ	床からの高さ	幅×高さ×所在数 (m)	開口部面積小計 (m ²)	備考

備考

- 算定は、階ごとに算定すること。
- 有効開口部は、すべてを記入すること。
- 算定書には、配置図、建具配置図及び建具表を添付し算定した開口部を朱色で表示すること。
- ガラスフィルムが貼付されている場合は、フィルムの種類及び厚さを備考欄に記入すること。

普通階 ・ 無窓階判定書

防火対象物名称 見晴らしビル

算定者氏名 〇〇設計 消防 消太郎

階

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)			有効開口部面積合計	算定結果	※消防機関判定
140.98㎡		4.69㎡			6.12㎡	普通・無窓	普通・無窓
開口部位置	建具記号	開口部種別	硝子の種類・厚さ	床からの高さ	幅×高さ×所在数 (m)	開口部面積小計 (㎡)	備考
食堂居間	1/AD	自動ドア	フロート硝子・5	0	1.30×2.20	2.86	ポリエチレンテレフタレート (PET) 製・厚さ100um
居間1,2,3食堂居室	1/AW	引き違い	フロート硝子・5	1.02	1.65×0.5×1.32×2	3.26	

階

床面積 (A)		基準開口面積 (A/30)			有効開口部面積合計	算定結果	※消防機関判定
㎡		㎡			㎡	普通・無窓	普通・無窓
開口部位置	建具記号	開口部種別	ガラスの種類・厚さ	床からの高さ	幅×高さ×所在数 (m)	開口部面積小計 (㎡)	備考

備考

- 1 算定は、階ごと（従来できない場合はその部分ごと）に算定すること。
- 2 有効開口部は、すべてを記入すること。
- 3 算定書には、配置図、建具配置図及び建具表を添付し算定した開口部を朱色で表示すること。
- 4 ガラスフィルムが貼付されている場合は、フィルムの種類及び厚さを備考欄に記入すること。